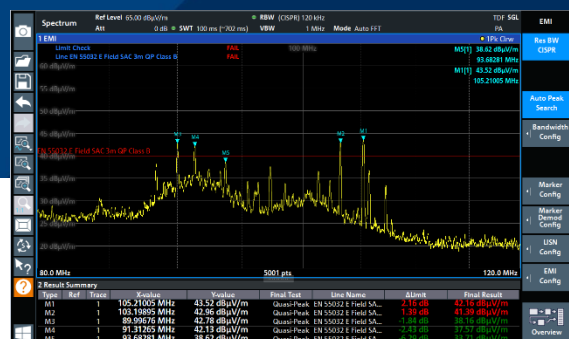


R&S®FPL1-K54 EMI測定アプリケーション 電磁干渉の検出および除去

最適な選択



最大ピークディテクターによる信号掃引（上）とQP検波器による妨害最大値解析（下）

不要エミッション（放射性または伝導性）の検出と解析

車載、航空、軍事規格（CISPR、EN、FCC、DO-160、MIL-STD-461）に準拠したEMIプリコンプライアンステスト

主な仕様	
EMIフィルター (6 dB)	CISPR 16-1-1 : 200 Hz、 9 kHz、120 kHz、1 MHz MIL-STD-461 : 10 Hz、 100 Hz、1 kHz、10 kHz、 100 kHz、1 MHz
EMIディテクター (CISPR 16-1-1)	QP、CISPR-AVG、RMS-AVG
測定マーカー数	1~16

電磁干渉の検出および除去

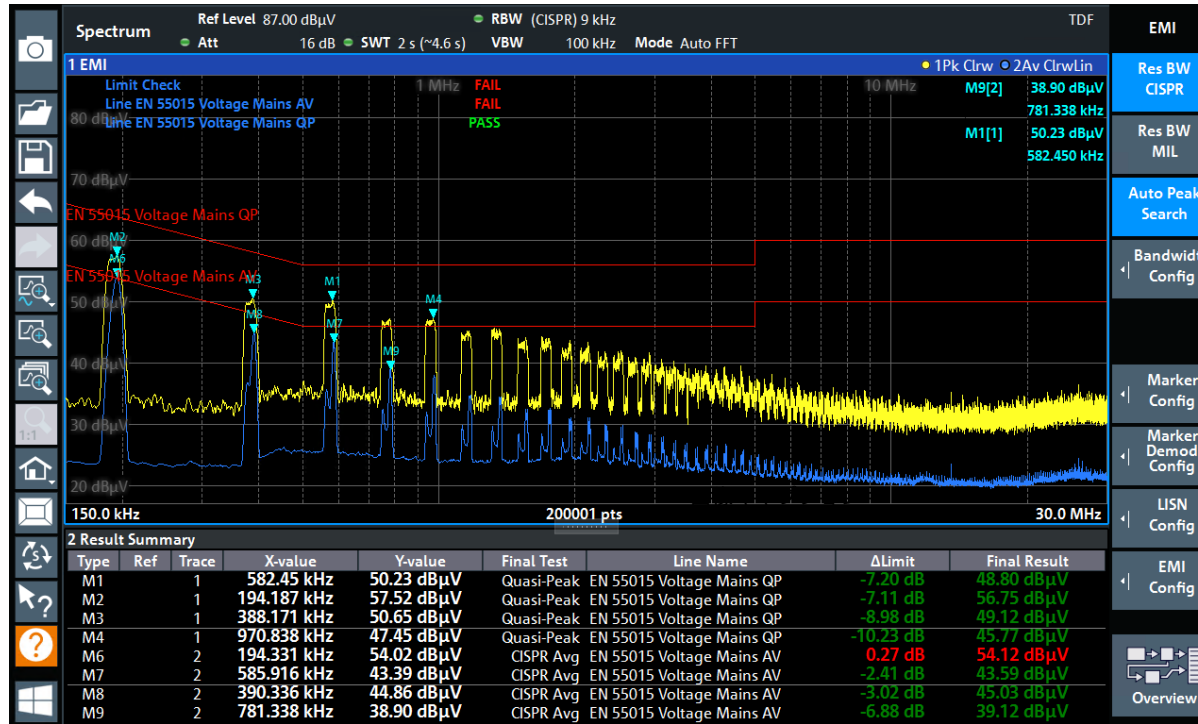
R&S®FPL1-K54 EMI測定アプリケーションは、R&S®FPL シグナル・スペクトラム・アナライザにEMI診断機能を追加します。デバッグおよびプリコンプライアンスアプリケーションに最適なツールです。

- ▶ EMI規格に準拠したエミッション測定
- ▶ 短時間での合否判定を可能にする充実したリミット・ライン・ライブラリ
- ▶ EMIアクセサリ（LISN、アンテナ、クランプ、プリアンプ、ケーブル、アッテネータ）の補正值テーブルを含むトランスデューサー係数ライブラリ

- ▶ R&S®FPL1-B5 オプションによるローデ・シュワルツの電源インピーダンス安定化回路（LISN）のリモート制御が可能
- ▶ R&S®FPL1-B5 オプションによるFM/AM信号復調を使用した音響解析
- ▶ 対数スペクトラム表示
- ▶ 測定の自動化：最大ピークディテクターによる信号掃引と、その後のCISPRディテクターによる妨害最大値解析

利点	特長
高速で信頼性の高い妨害検出	CISPRディテクターによる妨害最大値の自動検出と解析
スムーズなEMI認証プロセス	CISPR 16-1-1およびMIL-STD-461に準拠したRBWとディテクター

エミッション解析の例：ランプの電源電圧測定



2種類のディテクターを掃引に使用：正ピーク（黄色の曲線）とアベレージ（青の曲線）。合否情報は定義済みのリミット（赤のライン）に従って指定されます。検出された最大値（“Auto Peak Search”）は、関連するCISPRディテクター（準尖頭値およびアベレージ）を使用して自動的に測定され、結果テーブルにリストされます。最終的な合否判定ステータスが明確に表示されます。R&S®FPLは、使用されたLISNの補正值（トランスデューサー係数）を測定結果に適用します。

モデル構成情報	
説明	型番
シグナル・スペクトラム・アナライザ、5 kHz~3 GHz	R&S®FPL1003
シグナル・スペクトラム・アナライザ、5 kHz~7.5 GHz	R&S®FPL1007
必須オプション	
EMI測定アプリケーション	R&S®FPL1-K54
追加インターフェース（オーディオ復調およびLISNリモート制御に必要）	R&S®FPL1-B5
推奨オプション	
RFプリアンプ	R&S®FPL1-B22

Rohde & Schwarz代理店

Rohde & Schwarz GmbH & Co. KG | ヨーロッパ、アフリカ、中東 +49 89 4129 12345 | 北米 1 888 TEST RSA (1 888 837 87 72)

中南米 +1 410 910 79 88 | アジア太平洋 +65 65 13 04 88 | 中国 +86 800 810 82 28 / +86 400 650 58 96

www.rohde-schwarz.com | customersupport@rohde-schwarz.com

R&S®は、Rohde & Schwarz GmbH & Co. KGの登録商標です。 | PD 3609.1762.36 | バージョン01.01 | 2019年12月 (tt)

商品名は、各所有者の商標です。 | R&S®FPL1-K54 EMI測定アプリケーション | 許容限界値の記載のないデータは仕様ではありません。

変更の可能性があります。 | © 2019 Rohde & Schwarz GmbH & Co. KG | 81671 Munich, Germany